京都市次期クリーンセンター整備方針策定支援等業務の受託候補者選定に係 る評価基準

1 趣旨

本評価基準は、京都市次期クリーンセンター整備方針策定支援等業務の委託に当たり、 本市が設ける審査委員会において受託候補者を選定するために必要な事項について定め る。

2 審查項目

次の項目について、評価基準(別表1)により行うものとする。

- (1) 業務実施体制及び実績
- (2) 企画力
- (3) 資料作成力
- (4) 見積金額
- (5) 社会的課題への貢献

3 審査点

2に規定する各審査項目の審査点は、次のとおりとし、合計を100点とする。

(1) 業務実施体制及び実績 30点

(2) 企画力 30点

(3) 資料作成力 25点

(4) 見積金額 10点

(5) 社会的課題への貢献 5点

4 審査表

審査は審査表(別表2)によって行う。

5 選定方法

審査委員会の各委員の審査点の総合計点が、本市が設定した最低基準(満点の6割) を上回った者のうち、最大となる者を受託候補者として選定する。

なお、評価点の総合計が最大となる者が2者以上となった場合においては、見積金額 が最も低い者を選定することとし、見積金額も同額である場合は、くじ引により受託候 補者を選定する。

また、受託希望者が1者の場合にあっては、最低基準を上回ることを条件とし、本業 務委託を受託するに当たり、適切に業務を遂行できるか否かを総合的に判断し、受託候 補者を選定する。

評 価 基 準

(1) 業務実施体制及び実績

審査事項	評価					
省里学 快	A	В	С	D	E	
・ 十分な資格や知識を持つ業務責任者や業務実施者による実施体制があるか。 ・ 同種業務の十分な実績はあるか。 ※提案書様式2(1)~(3)により評価します。	極めて 良好	良好	普通	やや不十分	不十分	

(2) 企画力

審査事項		評価					
省旦	A	В	С	D	E		
・ 本業務の背景、目的、課題を理解し、具体的かつ理論的な提案であるか。 ・ 京都市の特性を踏まえた提案となっているか。 ・ 国内外の廃棄物処理の動向・最新の知見を十分に踏まえた提案となっているか。 ・ 提案内容に応募者特有の利点があるか。 ※提案書様式2(4)の内容により評価します。	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分		

(3) 資料作成力

審査事項	評価					
省国争 快	A	В	С	D	E	
・ 的確で分かりやすい資料を作成する能力があるか。※提案書様式2(4)の出来栄え、分かりやすさ等により評価します。	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	

(4) 見積金額

審査事項	評価
見積内容が妥当であるか。	応募者中の最低見積金額
※提案書様式3により評価します。	

(5) 社会的課題への貢献

審査事項	評価			
一直要以	該当する	該当しない		
これからの1000 年を紡ぐ企業認定や環境マネジメントシステム (IS014001 やKES等) の認証等を取得しているか。 ※提案書様式4により評価します。	5 点	0 点		

審査表

委員名		

委託業務名:京都市次期クリーンセンター整備方針策定支援等業務

事業者名:_____

審査項目	各評価における審査点					審査点
(1) 業務実施体制及び実績	Α	В	С	D	E	
	30	24	18	12	6	
(2) 企画力	Α	В	С	D	E	
	30	24	18	12	6	
(3) 資料作成力	Α	В	С	D	E	
	25	20	15	10	5	
(4) 見積金額	受託希望者中の 最低見積金額					
(5) 社会的課題への貢献		該当非該当				
		5				
合 計	100 点(満点)					